学校番号	303

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	(学)生活美術	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	自主教材						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・身の回りにある「もの」の機能性と造形美の探究を通して美術と生活との関わりについて学ぼう。
・作品制作を通して創造する能力を培うとともに、日常を見直し心豊かな生活を創造する態度と感性を養う。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
・意図に応じて表現方法を創意工夫し、創造的に表現する。
・素材や用具の特性や機能を理解して、作品制作に生かすことができる。
【思考力、判断力、表現力等】
・生活場面を考え、その用途や役割を踏まえて造形制作をする。
・主題や条件に合わせて構想を練り、アイデアスケッチをし、制作工程を確認しながら制作する。
【学びに向かう力、人間性等】
・主体的に取り組み、美術の幅広い創造活動に理解を持とうとする態度を養う。
・自作品、他者の作品を鑑賞し、そのよさや美しさについて理解し、まとめる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めている。 創造的な作品の表現のために必要な技能を身につけ、意図に応じて表現方法を工夫し表している。	造形的な良さや美しさ、表現の意図と創意工夫、生活用具の機能や用途について考え、主題を生成し、想像的に発想や構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。	美術や美術文化と豊かにかかわり主体的に表現及び鑑賞の創作活動に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	鑑賞	【鑑賞】 ・身の回りにある生活用具についてまとめたスライドを鑑賞する。 ・生活の中で使っている道具やものについて「つくる」視点で考え、レポートにまとめる。	a:スライドの内容について理解をしている。 b:生活の中での「もの」の役割や造形美について感じ方を深めている。 c:スライド鑑賞での自分の考察を文章にまとめている。	レポート 発表内容	レポート 発表内容	鑑賞 発表態度
	ランプシェード	【クラフトテープでの形成】 ・いろいろな言葉を出して、その言葉から連想した形をスケッチブックに描き出す。 ・作りたい形を決め、新聞紙で形を作り、ガムテープで固定する。(芯の完成) ・クラフトテープを細く加工したものを、ボンドで接着しながら、芯の周囲に巻きつける。 ・一定の密度まで巻きつけた後、中の芯材を抜きとり、網状のシェードができる。密度のない所には追加や、色違いのテープを巻くなど工夫する。 ・作品の写真と文章をレポートとしてスライドにまとめる。 ・作品とスライドを用いて相互鑑賞をする。	a:学習内容に関心を持ち、手順や材料の使用方法を理解している。クラフトテープの特性を理解して使用している。 b:材料の特性を生かして、表現方法を工夫している。 作品を実際に飾る場面を想像し、色や形を考えて表現している。 完成作品を客観的に見て、レポートを丁寧な文章でまとめている。 c:丁寧な制作を意識して、素材の扱いや手順を考え、主体的に取り組んでいる。 作品制作の経過や、作品を使用する場面を想像して文章と写真を用いてレポートにまとめている。	制作方法 完成作品 用具や素材の適切な使用	アイデアスケッチ 制作中の試行や工夫 レポート内容	制作態度 準備片付け レポート内容 スライド内容
2学期	高校展等レポート	【鑑賞】 高校展または他の展覧会等を鑑賞しレポートを丁寧に書く。	a:作品や技法に理解を深めている。 b:作品や作者の意図や工夫に感じ方を深めている。 c:作品や作者に関心を持ち意欲を高めている。	レポート内容	レポート内容	レポート内容

	校内ピクト	【デザイン(標識)】 ・ピクトグラムの色と意味についてプリントや参考作品で学ぶ。 ・校内のルールをピクトグラムで表すため、スケッチブックにアイデアを描き出す。 ・色画用紙をカッターナイフで切り抜き、校内標識をつくる。 ・相互鑑賞し、作品について考察し、レポートにまとめる。	a:学習内容に関心を持ち、材料や制作手順を理解している。 b:切り絵の特性を生かし、表現方法を工夫している。伝えたい内容を図案化し、配色の効果を理解して表現している。 完成作品を客観的に見てレポートを丁寧にまとめている。 c:表現内容を工夫して主体的に取り組んでいる。レポート作成に意欲的に取り組んでいる。	制作方法 完成作品 用具や素材の適切な使用	アイデアスケッチ 制作中の試行や工夫 レポート内容	制作態度 準備、片付け レポート内容
	ランチクロス	【ステンシル染色】 ・植物と、その植物から連想するもう1つのモチーフを考え、スケッチブックにアイデアを描き出す。 ・デザインを型紙に転写し、色を付けたいところを、カッターナイフで切り抜く。 ・2つのモチーフの配置を考え、布にステンシル技法で彩色する。 ・完成作品について考察し、レポートにまとめる。相互鑑賞し、レポートにまとめる。	a:学習内容に関心を持ち、材料や制作手順を理解している。 b:布とステンシルの特性を考えて、デザインに工夫が見られる。配色の効果や絵の具の濃度の効果を考えて表現方法を工夫している。 完成作品を客観的に見てレポートを丁寧にまとめている。 c:ランチクロスとして使うことを考えて、図案や配色を工夫しながら主体的に取り組んでいる。 レポート作成に意欲的に取り組んでいる。	制作方法 完成作品 用具や素材の適切な使用	アイデアスケッチ 制作中の試行や工夫 レポート内容	制作態度 準備、片付け レポート内容
3学期	イニシャルキーホルダー	【ピューター合金の鋳造】 ・イニシャルのアルファベットをモチーフにして、2文字の重なり方を考える。 ・デザインのポイントになるところを考え、凸凹をつけるように型紙をカットする。 ・できた形を型紙に写す。切り抜いた型紙に熱したピューター合金を流しこむ。 ・冷却後、やすりや耐水ペーパーで研磨する。 ・作品の相互鑑賞をする。制作レポートをまとめる。	a:学習内容に関心を持ち、手順や材料の使用について理解している。金属の素材について特徴を理解し制作している。 b:金属を流し込む工程と材料の特性を生かして、表現方法を工夫している。 完成作品を客観的に見てレポートを丁寧にまとめている。 c:表現方法に関心を持ち、制作活動や鑑賞に主体的に取り組んでいる。レポート作成に意欲的に取り組んでいる。	制作方法 完成作品 用具や素材の適切な使用	アイデアスケッチ 制作中の試行や工夫 レポート内容	制作態度 準備、片付け レポート内容

	校内展レポート	【鑑賞】 ・校内展を鑑賞し、レポートを丁寧に書く	a:作品内容に理解を深めている。 b:作品や作者の意図や工夫に感じ方を深めている。 c:作品や作者に関心を持ち意欲的に取り組んでいる。	レポート内容	レポート内容	レポート内容

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度